

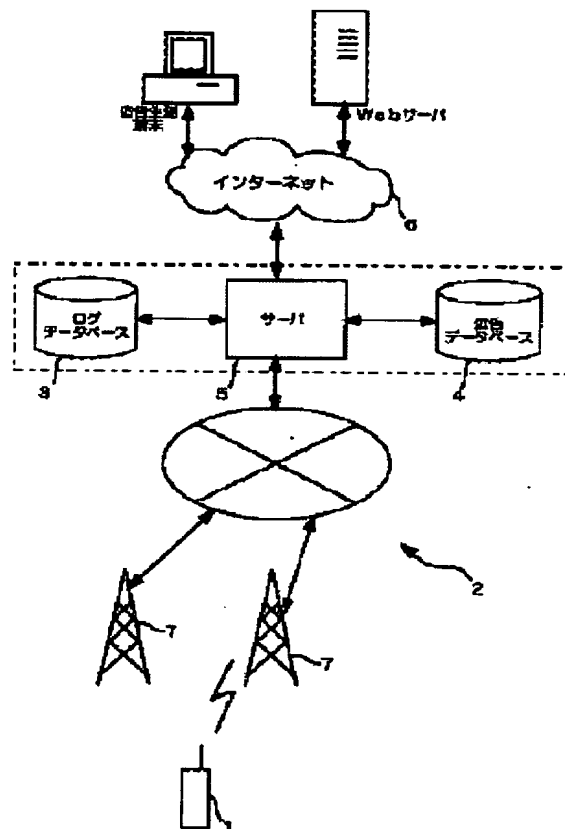
SYSTEM AND METHOD FOR PROVIDING ADVERTISEMENT

Patent number: JP2002230424
Publication date: 2002-08-16
Inventor: KAMEMARU TOSHIHISA
Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP
Classification:
 - international: **G09F19/00; G09F19/00;** (IPC1-7): G06F17/60; G09F19/00
 - european:
Application number: JP20010022748 20010131
Priority number(s): JP20010022748 20010131

Report a data error here

Abstract of JP2002230424

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertisement providing system which can know in advance the advertisement effects to portable terminals and appropriately set the charge for mediation in advertisement provision. **SOLUTION:** This advertisement providing system provides corresponding information as a portable terminal 1 accesses an information providing site and also stores the location of the portable terminal and the provision time as a log in a log database 3 by a server 5, computes and presents the charge for mediation in advertisement provision, corresponding to the actual result of the frequency of access by advertisement frames defined by areas and time zones, by analyzing the log, and receives reservations for advertisement data provision by the advertisement frames to make settlements by the advertisement frames.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

f)

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-230424
(P2002-230424A)

(43) 公開日 平成14年8月16日 (2002.8.16)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	特許出願公開番号
G 0 6 F 17/60	3 3 2	G 0 6 F 17/60	3 3 2
	Z E C		Z E C
	3 2 6		3 2 6
	5 0 4		5 0 4
	5 0 6		5 0 6

審査請求 有 請求項の数 9 O L (全 8 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2001-22748(P2001-22748)

(22) 出願日 平成13年1月31日 (2001.1.31)

(71) 出願人 000006013

三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号

(72) 発明者 亀丸 敏久

東京都千代田区丸の内二丁目2番3号 三

菱電機株式会社内

(74) 代理人 100075258

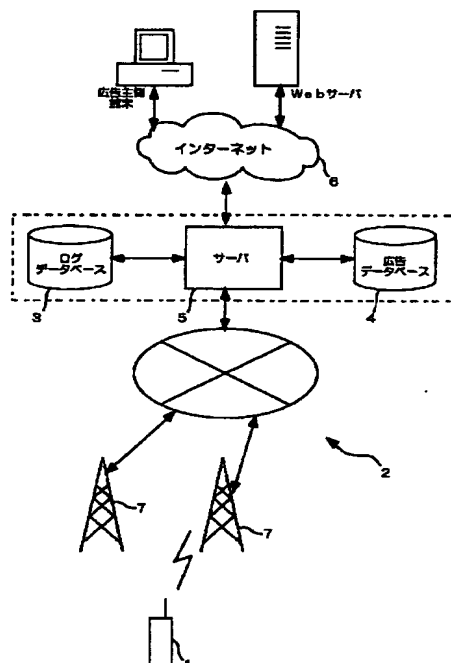
弁理士 吉田 研二 (外2名)

(54) 【発明の名称】 広告提供システム、及び広告提供方法

(57) 【要約】

【課題】 携帯端末に対する広告効果を事前に知ることができ、広告提供代行の料金を適正にできる広告提供システムを提供する。

【解決手段】 携帯端末1から情報提供サイトへのアクセスを受けて、対応する情報の提供をするとともに、サーバ5が当該携帯端末の所在位置及び提供時刻をログとしてログデータベース3に蓄積し、このログを分析して地域及び時間帯で定義される広告枠ごとに、アクセス回数の実績に応じた広告提供代行料金を演算して提示し、広告データ提供の予約を広告枠ごとに受け付けて、当該広告枠ごとに決済する広告提供システムである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯端末に対して、情報提供サイトからの情報とともに広告情報を提供する広告提供システムであって、
 情報提供サイトからの情報提供の時点で、前記携帯端末の位置情報及び時刻情報を取得する手段と、
 当該位置情報及び時刻情報をログとして記録するログ記録手段と、
 地域及び時間帯ごとに前記ログを集計して、地域及び時間帯で識別される広告枠での情報提供回数の実績をアクセス頻度情報として生成する集計手段と、
 前記アクセス頻度情報に基づいて、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する手段と、
 各広告枠ごとの広告提供の代行要求に従って、広告情報を提供し、前記決定した料金を決済する手段と、
 を含むことを特徴とする広告提供システム。

【請求項2】 前記携帯端末は、各地に所在する基地局のうち、当該携帯端末に近接する基地局を介して通信を行い、
 前記携帯端末の所在位置の情報を取得する手段は、当該携帯端末の通信を現在中継している基地局を特定することにより、携帯端末の所在位置を取得することを特徴とする請求項1記載の広告提供システム。

【請求項3】 前記携帯端末の所在位置の情報を取得する手段は、前記携帯端末側から位置情報を受信することにより、携帯端末の所在位置を取得することを特徴とする請求項1記載の広告提供システム。

【請求項4】 前記情報提供サイトと、当該情報提供サイトで提供される情報種別とを関連づけるサイトデータベースと、
 携帯端末からのアクセス先となった情報提供サイトを認識し、前記サイトデータベースを参照して、情報種別を取得する手段と、を有し、
 前記ログ記録手段は、位置情報及びアクセス時刻情報と共にそのアクセス先となった情報提供サイトでの情報種別をログとして記録し、
 前記集計手段は、前記アクセスの回数を情報種別ごとに集計することを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載の広告提供システム。

【請求項5】 各地に所在する基地局のうち、当該携帯端末に近接する基地局を介して通信を行う携帯端末に対して、情報提供サイトからの情報とともに広告情報を提供する広告提供システムであって、
 基地局ごとに、当該基地局を介して通信を行う携帯端末の台数の情報を取得する手段と、
 前記台数の情報を時間帯ごとにログとして記録するログ記録手段と、
 地域及び時間帯ごとに前記ログを集計して、地域及び時間帯で識別される広告枠での携帯端末の台数の情報を生成する集計手段と、

前記台数の情報に基づいて、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する手段と、

各広告枠ごとの広告提供の代行要求に従って、広告情報を提供し、前記決定した料金を決済する手段と、
 を含むことを特徴とする広告提供システム。

【請求項6】 前記集計手段は、曜日ごとに集計を行うことを特徴とする請求項1から5のいずれかに記載の広告提供システム。

【請求項7】 携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する手段と、
 前記記録の結果と、人口分布の変化の要因として事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測する手段と、
 を含み、
 前記予測された人口分布の情報が、広告提供に関連する所定処理に供されることを特徴とする広告提供システム。

【請求項8】 携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する工程と、
 前記人口分布の変化に基づいて、特定の地域及び時間帯での前記携帯端末への広告提供代行の料金を決定する工程と、
 を含むことを特徴とする広告提供方法。

【請求項9】 携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する工程と、
 前記記録の結果と、人口分布の変化の要因として事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測する工程と、
 前記予測に基づいて、特定の地域及び時間帯での前記携帯端末への広告提供代行の料金を決定する工程と、
 を含むことを特徴とする広告提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯電話機などの携帯端末に対して広告を提供するための広告提供システム及び広告提供方法に係り、特に広告効果の向上及び広告提供代行の料金の適正化に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、携帯電話機などの携帯端末を利用した情報サービスが多くなっている。これらの情報サービスは、各種の企業や個人が提供する情報提供サイトに対し、インターネットを介してアクセスすることによって受けられる。また、これらの情報提供に関連し、広告情報を併せて掲載することで情報提供サービスにかかる料金の一部をこの広告情報の広告主側に負担させて、サービスの低廉化を図るサイトもある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従来の広告提供方法では、情報提供サイトごとに固有の広告情報となっているので、例えば東京からアクセスしている人物に大阪の店舗情報を提供する等、地域的な問題に配慮していない。

【0004】そこで、携帯端末からの情報提供要求を受信してインターネットを介して情報提供サイト側に送信し、インターネットを介して情報提供サイトから提供される情報の内容を携帯端末側に送信するセンタで、各携帯端末の位置情報を管理し、この位置情報に応じて広告を差し替えて提供することも考えられる。しかし、この場合に、広告を見る可能性のある利用者の多い地域と少ない地域とがあり、かつこれが時間帯ごとに変動するから、広告効果を事前に見積もることができない。また、同じ事情から、広告提供代行の料金が一律であると、効果と料金との関係が地域・時間帯ごとにばらつくことになり、適正でない。

【0005】本発明は上記実情に鑑みて為されたもので、広告効果を事前に知ることができ、かつ広告提供代行の料金を適正にできる広告提供システム及び広告提供方法を提供することを目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記従来例の問題点を解決するための請求項1記載の発明は、携帯端末に対して、情報提供サイトからの情報とともに広告情報を提供する広告提供システムであって、情報提供サイトからの情報提供の時点で、前記携帯端末の位置情報及び時刻情報を取得する手段と、当該位置情報及び時刻情報をログとして記録するログ記録手段と、地域及び時間帯ごとに前記ログを集計して、地域及び時間帯で識別される広告枠での情報提供回数の実績をアクセス頻度情報として生成する集計手段と、前記アクセス頻度情報に基づいて、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する手段と、各広告枠ごとの広告提供の代行要求に従って、広告情報を提供し、前記決定した料金を決済する手段と、を含むこととしたものである。

【0007】また、上記従来例の問題点を解決するための請求項2記載の発明は、請求項1記載の広告提供システムにおいて、前記携帯端末は、各地に所在する基地局のうち、当該携帯端末に近接する基地局を介して通信を行い、前記携帯端末の所在位置の情報を取得する手段は、当該携帯端末の通信を現在中継している基地局を特定することにより、携帯端末の所在位置を取得することとしたものである。

【0008】また、上記従来例の問題点を解決するための請求項3記載の発明は、請求項1記載の広告提供システムにおいて、前記携帯端末の所在位置の情報を取得する手段は、前記携帯端末側から位置情報を受信することにより、携帯端末の所在位置を取得することとしたものである。

【0009】上記従来例の問題点を解決するための請求項4記載の発明は、請求項1から3のいずれかに記載の広告提供システムにおいて、前記情報提供サイトと、当該情報提供サイトで提供される情報種別とを関連づけるサイトデータベースと、携帯端末からのアクセス先となった情報提供サイトを認識し、前記サイトデータベースを参照して、情報種別を取得する手段と、を有し、前記ログ記録手段は、位置情報及びアクセス時刻情報と共にそのアクセス先となった情報提供サイトでの情報種別をログとして記録し、前記集計手段は、前記アクセスの回数を情報種別ごとに集計することとしたものである。

【0010】また、上記従来例の問題点を解決するための請求項5記載の発明は、各地に所在する基地局のうち、当該携帯端末に近接する基地局を介して通信を行う携帯端末に対して、情報提供サイトからの情報とともに広告情報を提供する広告提供システムであって、基地局ごとに、当該基地局を介して通信を行う携帯端末の台数の情報を取得する手段と、前記台数の情報を時間帯ごとにログとして記録するログ記録手段と、地域及び時間帯ごとに前記ログを集計して、地域及び時間帯で識別される広告枠での携帯端末の台数の情報を生成する集計手段と、前記台数の情報に基づいて、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する手段と、各広告枠ごとの広告提供の代行要求に従って、広告情報を提供し、前記決定した料金を決済する手段と、を含むこととしたものである。

【0011】さらに上記従来例の問題点を解決するための請求項6記載の発明は、請求項1から5のいずれかに記載の広告提供システムにおいて、前記集計手段が、曜日ごとに集計を行うこととしたものである。

【0012】上記従来例の問題点を解決するための請求項7記載の発明は、広告提供システムにおいて、携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する手段と、前記記録の結果と、人口分布の変化の要因として事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測する手段と、を含み、前記予測された人口分布の情報が、広告提供に関連する所定処理に供されることとしたものである。

【0013】上記従来例の問題点を解決するための請求項8記載の発明は、広告提供方法であって、携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する工程と、前記人口分布の変化に基づいて、特定の地域及び時間帯での前記携帯端末への広告提供代行の料金を決定する工程と、を含むこととしたものである。

【0014】上記従来例の問題点を解決するための請求項9記載の発明は、広告提供方法において、携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録する工程と、前記記録の結果と、人口分布の変化の要因と

して事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測する工程と、前記予測に基づいて、特定の地域及び時間帯での前記携帯端末への広告提供代行の料金を決定する工程と、を含むこととしたものである。

【0015】

【発明の実施の形態】実施の形態1. 本発明の第1の実施の形態について図面を参照しながら説明する。本実施の形態の広告提供システムは、図1に示すように、携帯端末1からのアクセスを受け付けるセルラー網2に接続され、ログデータベース3と、広告データベース4と、サーバ5とから基本的に構成されている。また、この広告提供システムは、インターネット6にも接続されている。ここで、セルラー網2は、各地に配置された複数の基地局7を含んでなる。基地局7は、さらに上位の局によって制御され、これら階層的に管理される複数の局が全体としてセルラー網を構成するのであるが、これらの構造は公知のものであり、説明を簡略にするため、セルラー網として図示している。またここでインターネット6には、複数の情報提供サイトやコンピュータ機器が接続されているのが全体の構成である。

【0016】携帯端末1は、セルラー網2との間で無線にて信号を送受している。携帯端末1は、近接している基地局7との間で無線信号を送受している。セルラー網2側では、各携帯端末1がどの基地局7との間で無線信号を送受できるかを登録位置情報として管理している。

【0017】ログデータベース3は、サーバ5によって生成されるログを記録している。広告データベース4は、広告主側から提供される広告の電子データをその提供地域及び時間帯で定められる広告枠ごとに蓄積している。サーバ5は、セルラー網2側における携帯端末1のアクセス状況を管理し、これに基づいてアクセスのログを生成する処理（ログ生成処理）と、ログを分析して広告提供代行の料金を決定する処理（ログ分析処理）と、広告枠に対する予約を受け付ける処理（広告枠予約処理）と、予約に従って、広告データを提供する処理（広告提供処理）とを行っている。これらの各処理については、次に詳しく述べる。このサーバ5が本発明の携帯端末の位置情報及び時刻情報を取得する手段、ログ記録手段、集計手段、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する手段、及び料金を決済する手段に相当する。

【0018】まず、サーバ5のログ生成処理について説明する。サーバ5は、地域識別子と、その地域をカバーする少なくとも1つの基地局の識別子とを関連づけたデータベースを有し、セルラー網2で管理される各携帯端末1の位置登録情報を参照して、各基地局7ごとに何台の携帯端末1が現在登録されているかを調べ、その登録台数から各地域に所在している携帯端末1の台数をカウントする。そして、各台数のカウント結果を時間帯ごとに集計し、地域と時間帯で定義される枠ごとに、何台の

携帯端末1がアクセス可能な状態にあるかをログとして生成する。ここで生成されるログは、図2に示すようになる。そして、サーバ5は、このようにして生成したログをログデータベース3に蓄積する。

【0019】次に、サーバ5のログ分析処理について説明する。サーバ5は、ログデータベース3に蓄積した台数の情報を参照して、図3に示すように、事前に設定された携帯端末1の台数と広告提供代行料金との関係を示すテーブルに従って、広告提供対象となる携帯端末の所在位置情報及び提供時間帯で定義される広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する。すなわち、ここでは、図3に示すように、「20～29」台がアクセス可能であれば、「1万円」、「30～49」台では「2万円」等と定められているので、それぞれの料金が対応する枠の料金として設定される。

【0020】サーバ5は、このようにして各広告枠ごとに決定した料金の表を図4に示すようなWebページとして、インターネット6を介して配信する。また、サーバ5は、このWebページを用いて、インターネット6を介して広告主側の端末から受信する要求に回答して広告枠予約処理を行う。すなわち、サーバ5は各広告枠の料金を示す文字列に対し、当該広告枠に対する予約を受け付けるプログラムの実行を関連づけておく。このプログラムは、例えば公知のCGI（common gateway interface）や、Java（商標）等の技術を利用して作成することができる。

【0021】そしてサーバ5は、このプログラムが実行されると、広告主に関する情報（広告主の社名、担当者名、連絡先等）と、広告対象の商品・サービスの種別（「家電製品」、「医療サービス」等の別）とをWebページをインタフェースとして取得し、広告枠ごとに予約を行った広告主の情報を関連づけて予約情報として格納する。サーバ5の管理者は、ここで行われる予約情報を参照して、各広告枠で提供する広告主を選抜し、選抜した広告主から提供された広告データを広告データベース4に蓄積することになる。

【0022】次に、サーバ5の広告提供処理について説明する。サーバ5は、セルラー網2を介して携帯端末1から特定のサイトへのアクセス（情報提供要求）を受けて、インターネット6を介して当該サイトへアクセスして情報を取得し、この取得した情報に広告情報を埋め込んで、当該携帯端末1に送信する。ここでサーバ5は、情報提供時点での携帯端末1の所在位置をセルラー網2で管理される位置登録情報に基づいて調べ、図示しない時計にて計時する時刻の情報を取得して、対応する地域及び時間帯の枠で提供される広告データを広告データベース4から取得し、当該取得した広告データを埋め込む。

【0023】ここで、本実施の形態に係る広告提供システムの動作について説明する。携帯端末1は、セルラー

網2を介して広告提供システムと接続されている。セルラー網2は、各携帯端末1ごとに、どの基地局7を介してアクセス可能であるかを表す位置登録情報を管理している。

【0024】サーバ5は、セルラー網2で管理される位置登録情報を参照し、基地局7と地域とを対応づけるテーブルを利用して、各地域での時間帯ごとの携帯端末1の所在台数を調べる。そして、この情報をログとしてログデータベース3に格納する。従って、このログは、携帯端末1を所持するユーザの人口の地域・時間帯別の変動を示している。サーバ5は、このようにして蓄積したログと、事前に設定された携帯端末1と広告提供料金を対応づけるテーブルとを参照して、地域及び時間帯で定義される広告枠ごとの広告提供料金の表を生成する。そして、この広告提供料金の表をインターネット6を介して広告主側の端末に配信する。

【0025】広告主は、インターネット6を介してこの表を参照し、広告を行いたい広告枠を予約する。サーバ5側では、広告枠ごとに、その予約の状態を管理する。そして、サーバ5の管理者は、広告枠ごとの予約状態を参照して、広告枠ごとに、現実的に配信する広告データを広告主側から取得し、この広告データを広告データベース4に蓄積するとともに、広告枠ごとの広告提供料金の決済を行う。

【0026】そして、サーバ5は、携帯端末1側から情報提供の要求があったときに、インターネット6を介して情報提供サイトから当該要求に係る情報を取得する。そして、当該携帯端末1の所在位置の地域をセルラー網2で管理される位置登録情報によって判断し、現在時刻の属する時間帯を特定して、広告データベース4から当該地域及び時間帯で提供すべき広告データを取得して、情報提供サイトからの情報とともに、この広告データを携帯端末1側に提供する。

【0027】本実施の形態によれば、広告主は過去のアクセス状況から広告効果を推定でき、かつこのアクセス状況に応じて料金が決定されるので、広告提供代行の料金を適正にできる。

【0028】実施の形態2。次に、本発明の第2の実施の形態の広告提供システムについて説明する。本実施の形態の広告提供システムは、図1に示した第1の実施の形態に係るものと同様の構成をとるものであるが、サーバ5のログ分析処理の動作が異なっている。

【0029】すなわち、本実施の形態では、サーバ5は、携帯端末1の人口分布の変化の要因として、広告枠に対応する地域及び時間帯ごとに、図5に示すように、イベントの開催予定や、天候等に応じた補正値を予測条件として管理している。

【0030】サーバ5は、ログ分析処理として、次のような処理を行う。つまり、ログデータベース3に蓄積した台数の情報を予測条件のテーブルに応じて補正した補

正情報を生成する。例えば、図5におけるように「地域a」では、「8時」及び「9時」に何らかのイベントが行われて台数が1000台増大すると考えられる場合には、当該地域の当該時間帯に対応するログ上の台数の値に1000を加算して補正情報とする。また、「地域b」では「7時」に雨が降る等、台数が5割程度となると考えられる場合には、当該地域の当該時間帯に対応するログ上の台数の値からその5割を差し引いて補正情報とする。

10 【0031】そして、サーバ5は、この補正情報を用い、事前に設定された携帯端末1の台数と広告提供代行料金との関係を示すテーブル(図3)に従って、広告提供対象となる携帯端末の所在位置情報及び提供時間帯で定義される広告枠ごとの広告提供代行料金を決定する。

【0032】これによれば、過去の実績による人口分布の変化のみならず、該当時点でのイベントや天候などの状況が反映されるので、より適切な料金が決定が為され、広告提供代行の料金をより適正にできる。

20 【0033】本実施の形態のサーバ5が、本発明の人口分布の変化を記録する手段と、人口分布を予測する手段と、に相当する。

【0034】尚、第1、第2の実施の形態では、サーバ5は、ログとして台数そのものを記録していたが、所定日数の平均台数をログとして記録するようにしてもよい。また、曜日ごとに平均を演算すれば、例えば平日・土日の違い等に配慮することができる。

30 【0035】また、ログ生成処理の際に、各地域・時間帯での台数ではなく、情報提供サイトへのアクセスがあった回数(情報提供要求、及びそのサイトでの操作の回数)とすることも好ましい。このようにすれば、実際にアクセスを行う人口分布の変化が把握でき、情報提供に際して広告データを提供する場合に、より正確に広告効果を推定でき、広告提供代行の料金を適正にできる。また、この場合には、サーバ5側で、各情報提供サイトで提供される情報の種別(新聞社ニュース、スポーツニュース、ゲーム、音楽情報等の種別)をサイトデータベースとして管理しておき、種別ごとにアクセスのあった回数をログとして蓄積するようにしてもよい。この場合、ログは、広告枠ごとに、情報種別ごとのアクセス数を管理しているようになる(図6)。

40 【0036】サーバ5は、このアクセス数の総和に応じて広告提供代行の料金を決定するとともに、情報種別ごとのアクセス数の情報を広告主側に提供するようにしてもよい。このようにすれば、広告主側で広告効果をさらに詳細に把握できるようになる。この処理を行うサーバ5が本発明の情報種別を取得する手段に相当する。

50 【0037】さらに、ここまでの説明では、各携帯端末1の所在地域を、セルラー網2側の情報に基づいて判断しているが、携帯端末1が車載のカーナビゲーションシステムである場合など、GPS(Global Positioning System)で位置情報を取得する手段を用いることも可能である。

ystem)等を搭載し、GPSによって測位した位置情報を送信するようにすれば、この情報に基づいて所在地域を判断するのも好ましい。

【0038】

【発明の効果】請求項1記載の発明によれば、携帯端末に対する情報提供の際に、携帯端末の位置の情報と時刻の情報とを取得してログとして記録し、このログを集計して、地域及び時間帯で識別される広告枠ごとの情報提供回数の実績をアクセス頻度情報として生成し、広告枠ごとの広告提供代行料金を決定して、これに基づいて決

済を行う広告提供システムとしているので、広告主は、アクセス頻度に応じた広告提供代行の料金の提示を受けて広告効果を事前に知ることができ、また当該広告提供代行の料金を適正にできる。

【0039】請求項2記載の発明によれば、携帯端末が各地に所在する基地局を介して通信を行い、当該基地局を特定することによって携帯端末の所在位置を取得する請求項1記載の広告提供システムとしているので、簡便な方法で所在位置の情報を取得できる。

【0040】請求項3記載の発明によれば、携帯端末の所在位置の情報を取得する際に、携帯端末側から位置情報を受信することにより、携帯端末の所在位置を取得する請求項1記載の広告提供システムとしているので、例えばGPS等を搭載した携帯端末から正確な所在位置の情報を取得できる。

【0041】請求項4記載の発明によれば、情報提供サイトごとに当該サイトで提供される情報種別を管理し、情報種別ごとにアクセス数の集計を行う広告提供システムとしているので、情報種別ごとのアクセス数を広告主に提供でき、より詳細な広告効果の見積もりが可能となる。

【0042】請求項5記載の発明によれば、携帯端末が基地局を介して通信を行い、基地局ごとに、その基地局を介して通信する携帯端末の台数を取得し、これを時間帯ごとに記録して、広告枠ごとに、携帯端末の台数の情報を集計し、この台数の情報に基づいて広告枠ごとの広告提供代行料金を決定し、当該料金を決済する広告提供システムとしているので、広告主は、広告枠ごとに当該地域及び時間帯に広告提供可能な携帯端末の台数に応じて広告提供代行の料金の提示を受けることができ、これにより広告効果を事前に知ることができ、また当該広告提供代行の料金を適正にできる。

【0043】請求項6記載の発明によれば、アクセス数または台数を曜日ごとに集計する広告提供システムとしているので、平日と土日曜日との差異に配慮することができる。

【0044】請求項7記載の発明によれば、携帯端末から受信したアクセスに基づき、各地域で携帯端末を所持する人口分布について、その時間帯ごとの変化を記録し、当該記録の結果と、人口分布の変化の要因として事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測し、この予測された人口分布の情報が、広告提供に関連する所定処理に供される広告提供システムとしているので、広告主は、人口分布予測に応じた広告提供代行の料金の提示を受けて広告効果を事前に知ることができ、また当該広告提供代行の料金を適正にできる。

【0045】請求項8記載の発明によれば、携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口の密度分布について、その時間帯ごとの変化を記録し、当該記録の結果に基づいて、特定の地域及び時間帯での携帯端末への広告提供代行の料金を決定する広告提供方法としているので、広告主は、人口分布の実績に応じた広告提供代行の料金の提示を受けて広告効果を事前に知ることができ、また当該広告提供代行の料金を適正にできる。

【0046】請求項9記載の発明によれば、携帯端末から受信したアクセスに基づいて各地域で携帯端末を所持する人口の密度分布について、その時間帯ごとの変化を記録し、当該記録の結果と、人口分布の変化の要因として事前に設定された予測条件とを用いて、特定の地域及び時間帯での人口分布を予測し、この予測に基づいて、特定の地域及び時間帯での携帯端末への広告提供代行の料金を決定する広告提供方法としているので、広告主は、人口分布予測に応じた広告提供代行の料金の提示を受けて広告効果を事前に知ることができ、また当該広告提供代行の料金を適正にできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の実施の形態に係る広告提供システムを含むネットワークを示す構成ブロック図である。

【図2】 ログデータベースの内容の一例を表す説明図である。

【図3】 台数と料金との関係の一例を示す説明図である。

【図4】 広告提供代行料金を提示するインタフェースの一例を表す説明図である。

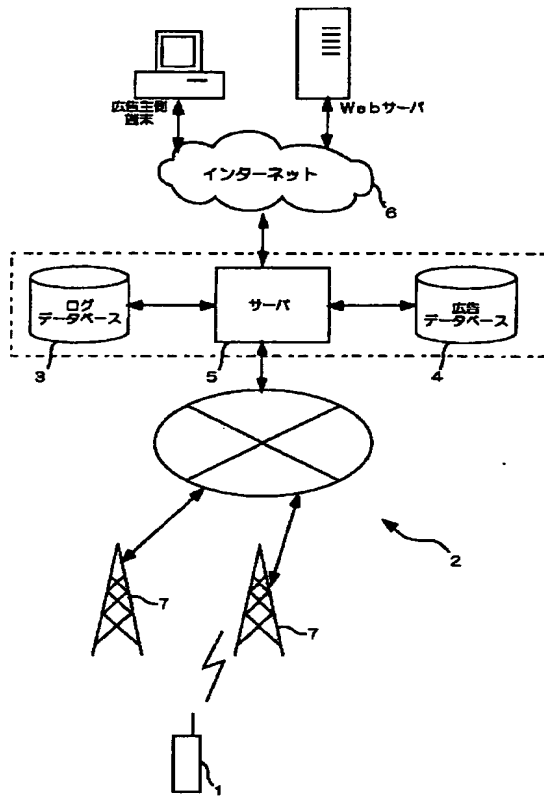
【図5】 予測条件の設定例を表す説明図である。

【図6】 情報種別ごとの集計例を表す説明図である。

【符号の説明】

1 携帯端末、2 セルラー網、3 ログデータベース、4 広告データベース、5 サーバ、6 インターネット、7 基地局。

【図1】



【図2】

地域 \ 時間帯	...	7時台	8時台	9時台	...
a	...	23	45
b	...	10	13
c
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図5】

地域 \ 時間帯	...	7時台	8時台	9時台	...
a	...	—	+1000	+1000	...
b	...	x0.5	—
c
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図3】

台数	料金
0~9	2千円
10~19	5千円
20~29	1万円
30~49	2万円
⋮	⋮

【図4】

地域 \ 時間帯	...	7時台	8時台	9時台	...
a	...	<u>1万円</u>	<u>2万円</u>
b	...	<u>5千円</u>	<u>5千円</u>
c
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図6】

地域 \ 時間帯	...	7時台	8時台	...
a	...	コース:xx 料金:yy	コース:xx 料金:yy	...
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

(8)

特開 2 0 0 2 - 2 3 0 4 2 4

フロントページの続き

(51)Int.Cl.

G 0 9 F 19/00

識別記号

F I

G 0 9 F 19/00

テマコード (参考)

Z